

記者発表			
月日(曜日)	担当課担当名	電話	担当者
4月25日(月)	環境首都課 気候変動対策担当	内線 2334	課長 藤本 真路 主任主事 伊月 美佳

## 平成28年度「徳島 夏のエコスタイル」の実施

～ “脱炭素社会元年” みんなで！ストップ地球温暖化 ～

### 1 実施方針

本県では、とくしま環境県民会議等と連携し、電力需要が高まる夏場と冬場を中心に、節電・省エネを推進する「徳島夏・冬のエコスタイル」を展開しています。

昨年の世界の年平均気温は2014年に続いて統計開始以来、2年連続で「最も高温の年」を更新するなど、まさに地球温暖化は待ったなしの課題となっています。こうした中、昨年12月には、COP21(第21回国連気候変動枠組条約締約国会議)において「今世紀後半に温室効果ガス排出の実質ゼロ」を目指すという歴史的合意がなされ、世界全体が脱炭素社会への一歩を踏み出したところです。

「徳島夏のエコスタイル」では、未来を担う若い世代を中心に、脱炭素社会の実現に向け、新たなライフスタイルの転換へ県民総ぐるみでの取組みを展開します。

### 2 実施期間

平成28年5月1日(日)～平成28年10月31日(月)

### 3 実施主体

徳島県、とくしま環境県民会議、徳島県地球温暖化防止活動推進センター、特定非営利活動法人環境首都とくしま創造センター

### 4 イベントの実施内容

#### 新 “ポロロ” とキックオフ！夏エコ・オープニングイベント

夏のエコスタイルのオープニングイベントとして、究極のエコカーである「燃料電池自動車(FCEV)」を活用し、親子向けの環境啓発イベントを実施する。

・時期：平成28年5月2日(月)

・場所：とくしま動物園

#### 新 四国4県連携「クールビズ四国」の募集・展示会の開催

(徳島県、香川県、愛媛県、高知県)

・「クールビズ四国」ポスターの作成・配布及び優秀作品等の展示

・時期：5月6日(金)～5月20日(金)

・場所：県庁1階 県民ホール

#### 新 「環境首都とくしま・未来創造憲章」移動パネル展の開催

憲章を県民の皆様幅広く知っていただき、一人ひとりができることから環境に優しい行動へと変えていただくため、普及啓発用の「憲章パネル」により、県内各地でパネル展を開催する。

・時期：5～7月

・場所：つるぎ町ほか

#### 新 気候変動フォーラム(仮称)の開催

気候変動に係る新条例制定や「気候変動適応戦略(仮称)」の策定に向け、県民や事業者の方々と地球温暖化問題に対する意識の共有を図り、幅広く意見を伺うためのフォーラムを開催する。

・時期：7～8月(予定)

・場所：徳島市内(予定)

## 新 みんなで体験！「サバイバルエコツアー」の実施

学生地球温暖化防止活動推進員を実践サポーターとして、小中学生を対象に、自然体験や観察を通じ、人と自然との関わりや環境負担軽減を学ぶツアーを実施する。

- ・時期：7～10月
- ・場所：県内キャンプ場等

## ○ CO2CO2(コツコツ)ECO(エコ) チャレンジの開催

家庭や学校におけるCO2の削減率を競うコンテストを開催する。

- ・期間：家庭部門（8月～9月）、学校部門（9月～11月）
- ・公募：6月中旬

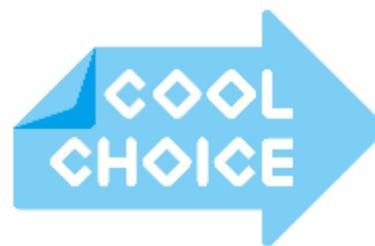
## 5 行政機関・事業所における“COOL CHOICE”の実践

とくしま環境県民会議に所属する行政機関・事業所・高等教育機関が一体となり、夏のエコスタイルの基本的な取組みとして、地球環境にやさしい「COOL CHOICE（＝賢い選択）」を率先実施する。

### ～ COOL CHOICEとは～

省エネ・低炭素型の「製品」「サービス」「行動」など、地球の未来のためのあらゆる「賢い選択」。

- 冷房時の室温28℃設定・軽装勤務の徹底  
※室温設定にあたっては体調にも配慮する。
- 照明機器・OA機器などの電源オフやLED照明など、省エネ性能の高い機器への取替促進。
- エコドライブの徹底や公共交通機関や自転車への乗換え促進。ハイブリッド車やEVの導入検討。



未来のために、いま選ぼう。

## 6 県の率先取組み

### ○ 「エコオフィスとくしま・県率先行動計画」の実践

・「エコオフィスとくしま・県率先行動計画（5次計画）」に基づき、「電気使用量の削減」や「公用車の燃料使用量の削減」等に重点的に取り組むとともに、「環境首都とくしま・未来創造憲章」に掲げる各項目について、県職員自らが率先して取組みを推進

### ○ カジュアル・エコスタイルの普及

・ノー上着、ノーネクタイに加え、スタンド・カラーシャツやポロシャツ、チノパンツ、カプリパンツなどを積極的に着用  
(会議の開催や、外部からの出席者にもエコスタイルを呼びかけ)

### ○ 伝統産業製品の活用

・「藍染め」「阿波しじら織」を率先着用し、認知度向上・販路拡大を図り、地場産業の活性化を促進

さらに、本格的な夏の到来を前に、県民、事業者の方により一層の取組みを呼びかけるキャンペーン等を展開します。(今後、内容が決定次第随時発表します。)